

垂水コーン学と進路体験学習

文＝垂水高校 (☎ 0994-32-0062)

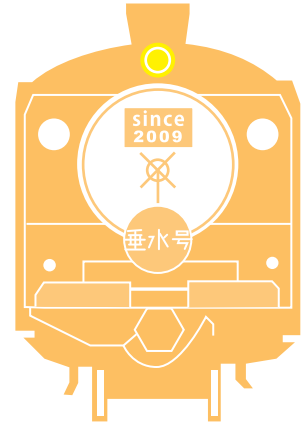
▼垂水コーン学的一幕



SL School Life

垂水号

平成 21 年度
2 駅目



「垂水コーン学」始めました

皆さん、「垂水コーン学」をご存知でしょうか。昨年度から、東校長の発案で始めた、本校の「総合的学習」の時間を利用して取り組んでいるプロジェクトです。生徒自らの手でトウモロコシを栽培、収穫し、その活動を通して、環境問題を考えるという試みです。

現在、バイオエタノールという植物由来のエチルアルコールを次世代燃料として利用する動きがあり、そのために穀物の価格が急騰し、新たな食糧不足の問題を生み出すなど、あらゆる面で注目を集めています。生徒達が自分達の手で作物を育て、それを収穫して食べるという行為を通じて、食糧問題や環境問題など、私たちを取り巻くグローバル（地球規模的）な問題をより身近に考える契機になればと考えています。

初の取り組みとなった昨年度は、不安定な天候を読み切れず、満足な収穫を得られませんでした。今年こそはとリベンジに燃えている垂水生です。応援をよろしくお願いいたします。

将来の自分像を描く

4月23日（木）、本校三年生と二年生の進学コースの生徒が「進路体験学習」に参加しました。午前中、進学希望者は鹿児島国際大学を、就職希望者は鹿儿島県庁を見学しました。鹿儿島国際大学に訪れた生徒達は、四千人以上の学生が学ぶ広大な敷地に驚き、目標をもって専門分野の研究に励んだり、サークル活動で親睦を深めたりする学生達の姿に真剣に見入っていました。県庁を訪れた生徒達は、職員の内務課・議事録・警察課などの県政の中核を担う施設を見学しました。議会庁舎を見たある生徒は「ここで裁判が

ひらかれるんですか？」と迷言をひと言……。

午後は、与次郎のベイサイドガーデンで行われた「入学説明会2009」に参加し、前もって計画した希望校の説明に熱心に聞き入る生徒らの姿が見られました。県内の各高校からも多数の生徒が訪れ、「人混みに酔った」と疲れた顔を見せる生徒もいました。彼らの心の中で、自分なりの将来像を描き始めたのではないのでしょうか。就職希望の生徒達は別会場にて、就職対策講座で社会人に必要な心構えについて講話を聴いたり、適性検査を受けたりしました。将来の自己実現に向けて、さらに方向を見定める機会にできたのではないのでしょうか。

▼進路体験学習的一幕



▼行事予定表

6月行事予定		
6/3	水	1・2年生マナー指導
6/5	金	3年生面接指導説明会
6/9	火	三者面談・家庭訪問（初日）
6/17	水	2・3年生進路ガイダンス
6/19	金	家庭クラブ父の日感謝行事
6/24	水	生徒会役員改選
6/26	金	救命救急法講習会
6/30	火	1学期末考査（初日）